令和7年度 委員会のプログラム

	時期(案)	形式	議題・テーマ(案)
第4回	2025 年 7月	委員会形式	<u>テーマ: 今年度の目標の共有</u> 提言作成に向けて今年度の検討スケジュールや最終アウトプットのイメー ジを共有する。
			①これまでの振り返り ※前年度委員会の内容、駐車場調査報告の共有 ②今後のスケジュール ※今年度以降の内容 ③今年度委員会の目標共有 ※提言のアウトプットイメージを共有しどんな情報を得たいのか共有する、WS では自由に意見を出してもらい、提言への反映を委員会で行う流れを説明 ④次回委員会(WS1)について ※当日の内容説明、役割分担
	2025 年 8月	ワーク ショッ プ形式	<u>テーマ:跡地等利用の方針を検討①</u> 跡地等がどのような場所になったらいいか・どんな機能を導入したいかア イデアだしを行う。
第5回			①跡地等の活用についてのこれまでの検討内容の共有 ※事務局(市)からの説明 ②まちづくりで大切なことについて説明 ※事務局(NKUrban)からの説明 ③ワーク内容説明(跡地等がどのような場所になったらいいか・どんな機能を導入したいか検討) ※事務局(NKUrban)からワークに向けた情報提供、説明 ~グループワーク~ ④意見を集約し発表 ⑤次回のワークショップの案内
	2025 年 9月	ワーク ショッ プ形式	テーマ:跡地等利用の方針を検討② 前回ワークショップのアイデアを受け、誰がどんなふうに利用する場所か 実現に向けて利用イメージを掘り下げる。
第6回			 ①前回の振返り(利用案の事務局整理を共有) ※個々の利用案をいくつかのケースにまとめて報告 ※1回目に収集しきれなかった意見があれば、追加でワーク設定 ②ワーク内容説明(利用案の実現に向けての検討→誰が、どんなふうに使う場所かのイメージを深める) ~グループワーク~ ③意見を集約し発表 ④今後の跡地等利活用の検討スケジュールについて説明
	2025 年 12月	委員会形式	<u>テーマ: <mark>提言書のたたき案について確認・議論</mark></u> ワークショップの意見を取りまとめた事務局のたたき案をもとに提言書の 内容を議論する。
第7回			①WSの成果確認 ②提言書のたたき案について確認・議論 【提言書の構成案】 1. 多治見市のまちづくりで大事にすべきこと 2. 本庁舎跡地等の担う役割 3. 本庁舎跡地等への導入が望ましい機能 4. 市に求めること及び地元が取組むこと ※複数の選択肢を示すことで、決定プロセスに参加してもらう ③今後の委員会の予定(基本構想素案策定後再開)

	時期 (案)	形式	議題・テーマ(案)			
▼前	▼前年度実施済み					
第 1 回	2023 年 1月末	委員会形式	テーマ:委員会キックオフ/本庁舎跡地等利用に向けた意見交換 ①各委員による自己紹介・あいさつ等 ・自己紹介 ・委員会参加にあたっての意気込み等 ・本庁舎跡地等利用に向けた考えや意見/市へのご要望や市に聞きたいこと ②委員会の目的・目指すところ ③新庁舎整備に関するこれまでの取組みや経緯 ④情報共有 ・多治見市のまちづくりに関する長期ビジョン ・現本庁舎の基本情報(老朽化の状況等) ・上位関連計画おける本庁舎跡地等の位置付け			
第 2 回	2023 年 2月末	ワーク ショッ プ形式	テーマ:本庁舎跡地等利用に向けた資源・問題点の抽出 ①第1回委員会の振り返り ②情報共有 ・現本庁舎周辺の立地的ポテンシャル ・現本庁舎の現在の利用状況(駐車場の土日利用等) ③強み・弱み(資源や不足しているもの)について意見交換 ・ワークショップ ・発表			
第3回	2024 年 6月上旬	委員会形式	テーマ:委員会の役割や確認や市民ワークショップの開催、跡地等利用で大切なこと ①委員会の役割について確認 目的:今後どのような進め方で何を、決定していくのかの共通認識を持つ委員会の役割 ⇒(1)提言の検討(今年度・来年度) 【提言書の構成案】 1.現本庁舎跡地等のあるべき姿 2.望ましい機能及び実現化に向けた課題 3.市に求めること及び地元が取組むこと (2)市がとりまとめた跡地等利用基本構想素案について意見を述べる(来年度以降) ②高校生ワークショップの開催 ③庁内各課への跡地等利用案の照会 ④第4回・第5回の委員会主催の市民ワークショップについて 【アイデア出しの対象拡大】 目的:委員会主催のワークショップ(2回程度)を開催し、幅広い層からも意見を募る。 (子育て世代や、若者の意見もここで徴取)※この世代が参加するエ夫が必要 ⇒第6回目以降の委員会はワークショップでの意見も踏まえ提言を議論 ⑤前回のワークショップの振返り ⑥跡地等利用で大切なこと(課題案)			